

中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト 「リレー防災みらいサロン」について

令和5年5月30日

国土交通省 香川河川国道事務所

- ▶ 令和2年度までに、平成28年度に「水防災意識社会 再構築ビジョン」を受けて策定した「土器川の減災に係る取組方針」に関する緊急行動計画の取組35項目について、各関係機関によって取り組まれた。
- ▶ 令和2年度以降も引き続き減災に係る取組を推進し、未達成な項目を解決するため、「人材育成と地域連携の仕組みづくり」を継続することとし、令和2年度に、中讃地域を対象に広域的な多種多様な組織・団体が連携する「中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト(中讃地域RNP)」を設立した。
- ▶ 中讃地域RNPでは、地域住民が迅速かつ的確に命を守る避難行動を実行する“避難支援体制づくり”や、地域が迅速かつ柔軟な復旧・復興を成し遂げる“災害に強い地域づくり”を目指した取組を推進している。

「土器川の減災に係る取組方針」取組35項目

「土器川の減災に係る取組方針」 取組の大項目	取組項目	達成	未達成
1) 水害に対する安全性の向上および危機意識の向上とともに迅速かつ的確な避難行動のための取組	24項目	15項目	9項目 「多機関連携型タイムライン」利用推進 「地域包括支援センター・ケアマネージャーと連携した取組」 など
2) 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための的確かつ効率的な水防活動の取組	7項目	6項目	1項目
3) 一刻も早い生活再建、社会経済活動の回復を可能とするための排水活動、施設整備(防災機能の維持)の取組	4項目	4項目	0項目

中讃地域として、
地域連携の取組推進が必要

減災対策の取組における本質的な課題(人材育成と地域連携の仕組みづくり)への対応



中讃地域 防災・減災・縮災ネットワーク・プロジェクト(中讃地域RNP)の推進

【本質的な課題への対応】(犠牲者ゼロを目指して)

地域住民の水防災意識の向上

- ・【人材育成】: 防災士等と連携した地域防災リーダーの育成、公助と共助が連携した防災教育・訓練の仕組みづくり
- ・【地域連携】: 共助の横の連携体制(連絡体制)の強化、公助と共助が連携した情報共有の仕組みづくり

- 中讃RNPIは、広域的な中讃地域を対象に、地域住民が迅速かつ的確に命を守る避難行動を実行する“避難支援体制づくり”や、地域が迅速かつ柔軟な復旧・復興を成し遂げる“災害に強い地域づくり”を目指し、「人材育成と地域連携の仕組みづくり」に関する取組を推進。

【目的】

- ◆ 中讃地域における多種多様な組織・団体が連携することにより、地域住民が迅速かつ的確な命を守る避難行動を実行できる“避難支援体制づくり”や、地域が迅速かつ柔軟な復旧・復興を成し遂げられる“災害に強い地域づくり”を目指して、「人材育成と地域連携の仕組みづくり」を継続的に推進

【活動内容】

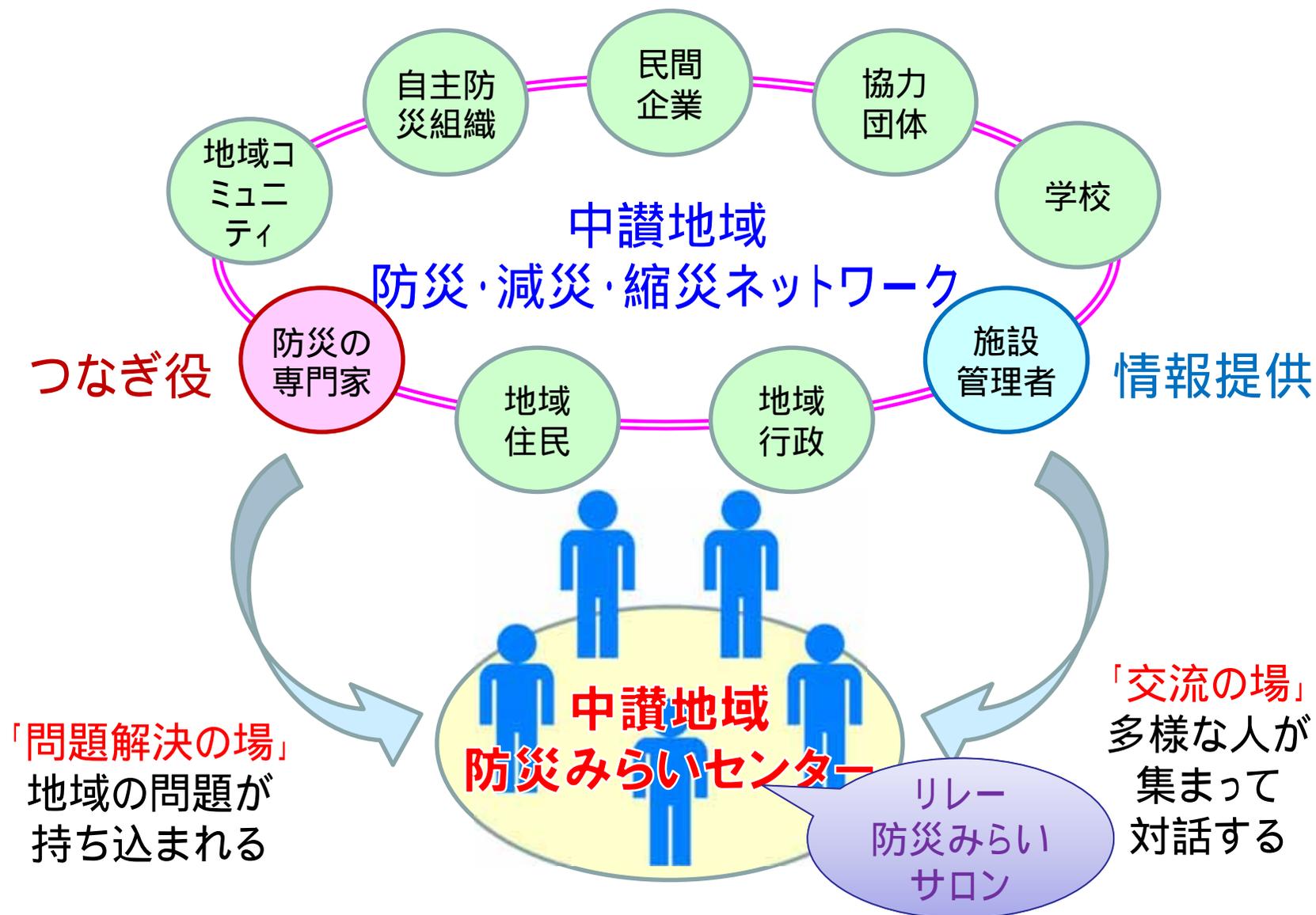
- ◆ 中讃地域において、プロジェクトの中核となる「枠組み(組織、場)」を構築することにより、地域防災のプラットフォームを形成し、地域の既存組織と広くつながる環境を整備
- ◆ 「人材育成プロジェクト」と「地域連携プロジェクト」の具体的な活動を実施することにより、地域の情報共有、地域活動の共同参画、災害時の協力体制などの新たな仕組みを醸成

【組織】

主幹メンバー	香川県、丸亀市、坂出市、善通寺市、宇多津町、琴平町、多度津町、まんのう町、香川県防災士会 中讃ブロック・坂出宇多津ブロック、香川大学(四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構)、香川河川国道事務所
協力メンバー	地域防災関連組織、社会福祉関連組織、まちづくり推進組織、NPO団体、ライフライン事業者、民間企業 など
支援メンバー	徳島大学 人と地域共創センター(ワークショップ等の社会技術の支援)など

新たな枠組み(組織、場)の構築

- 中讃RNPでは、広域的な中讃地域を対象に、多種多様な組織・団体の連携による情報共有に加え、問題解決の場、交流の場として中讃地域防災みらいセンターを置くなど、新たな枠組みを構築。



キックオフ・シンポジウムの開催

- 中讃RNPの初の取組として、令和3年12月にキックオフ・シンポジウムを開催。
- シンポジウムでは、「災害に備えて地域連携が強まっている将来像をイメージする」をテーマに意見交換を実施した。



会場参加者 25名 / オンライン参加者 (申込) 27名



パネルディスカッション



ファシリテーション・グラフィック (オンライン)

開会挨拶 (13:30 ~ 13:35)
 森本 英二 (国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所 所長)

主催者挨拶 (13:35 ~ 13:40)
 白木 達 (香川大学 名誉教授)

第1部 (13:40 ~ 14:35)

【情報を学ぶ】防災・減災・縮災の取組事例

- 「地域コミュニティにおける水害対策と流域治水」
 根谷 義雄 氏 (香川大学 創造工学部 教授)
- 「防災・減災と地域福祉活動について」
 高尾 光一 氏 (丸亀市社会福祉協議会 地域福祉課 課長)
- 「思いやりの防災 ～さかいで131 (ぼうさい) おどめ隊の活動より～」
 庄野 真紀 氏 (坂出市 総務部 職員課 危機監理室 主事)

休憩 10分

第2部 (14:45 ~ 15:40)

【みんなで考える】中讃地域での地域連携強化 (つながり、うごく) を考える

- パネルディスカッション
 <パネリスト> 根谷 義雄 氏 (香川大学 創造工学部 教授)
 高尾 光一 氏 (丸亀市社会福祉協議会 地域福祉課 課長)
 庄野 真紀 氏 (坂出市 総務部 職員課 危機監理室 主事)
 満尾 隆弘 氏 (丸亀市 市長公室 危機管理課 課長)
 松本 学 氏 (まんのう町 総務課 課長補佐)
 重成 恭輔 氏 (香川県 中讃土木事務所 防災・監督主幹)
 白石 隆 氏 (国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所 副所長)
- <コーディネーター> 磯打 千雅子 氏
 (香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 地域強靱化研究センター 特命准教授)

ふり返り (15:40 ~ 15:55)
 本日の対話の見える化
 <ファシリテーション・グラフィック> 平元 美沙緒 氏 (まちづくりファシリテーター)
 総評 (コーディネーターによる全体まとめ)

閉会挨拶 (15:55 ~ 16:00)
 阿河 賢治 (香川県 土木部 河川砂防課 課長)

リレー防災みらいサロンの目的

- “災害に強い地域づくり”を目指すための「人材育成と地域連携」を継続して推進していくためには、地域や組織・団体の“つながりの輪”を拡大することが重要である。
- このため、多種多様な組織・団体の交流の場を増やし、“楽しく学び、つながり・知り合う”機会を増やすことを目的とした、カフェスタイルの座談会形式の「リレー防災みらいサロン」を開催する。

【目的】

交流の場・機会を増やす

地域の多種多様な組織・団体が知り合いになる

「防災」をキーワードに、地域で「つながりの輪」を作る

地域の情報を共有する

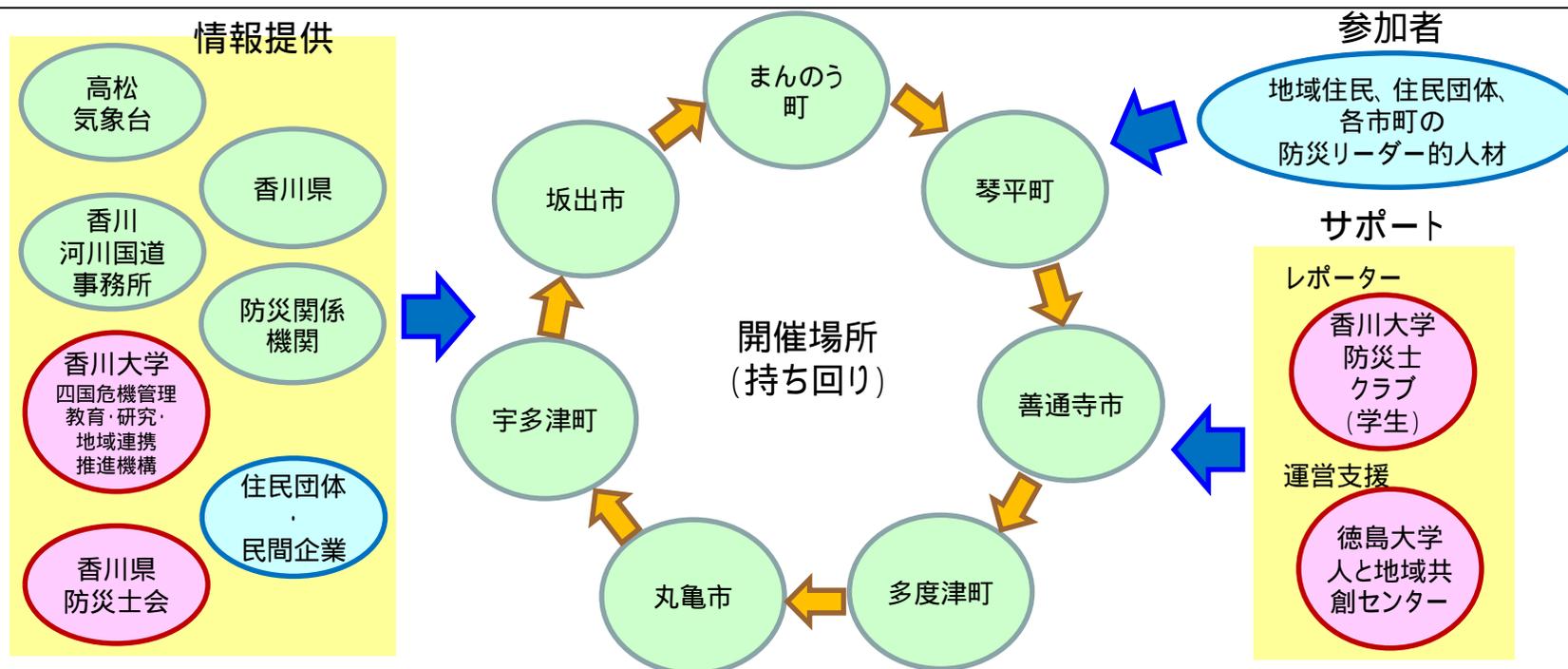
地域防災リーダーを育成する

様々な地域活動に共同で参画しやすくする

災害時に地域で協力しやすい体制を作る

リレー防災みらいサロンの継続的な実施体制(案)

- 継続的な人材育成と地域連携の場を提供し、住民自らが防災情報に関する情報の収集や意見交換、地域の活動を知るきっかけをつくるため、開催場所を持ち回り、各自治体（中讃地域RNPメンバー）が主体となった実施体制の構築が必要。



【リレー防災みらいサロン・プログラム(案)】

- **テーマ:** 気象情報、河川情報、防災情報システム、災害リスク(自然災害全般)、防災とまちづくり、防災と福祉、防災学習(ゲーム)、災害伝承など
- **構成:** 3部構成『講習(現地オンライン中継)、住民組織からの情報提供、カフェスタイル座談会』、計2時間
- **場所:** 各市町のコミュニティセンターなど
- **レポーター:** 香川大学防災士クラブ(学生サークル)
- **コメンテーター:** 香川県防災士会 中讃ブロック・坂出宇多津ブロック、参加者(開催場所の一般参加者に加え、各市町の防災リーダー)
- **主催者:** 中讃地域RNPの主幹メンバー
- **運営支援:** 徳島大学 人と地域共創センター

第1回(試行) リレー防災みらいサロンの開催(丸亀市)

- 令和5年2月12日には、「リレー防災みらいサロン」の試行として、丸亀市が主体となって開催。
- 気象情報に関する座学に加え、地区防災計画の策定に関する情報を提供するとともに、活発な意見交換を実施した。



中讃地域 防災・減災・防災ネットワーク・プロジェクト

防災をきっかけに、地域の課題や活動を知ろう・話そう
～地域で活動している様々な人たちと知り合いになりませんか～

場所
土器コミュニティセンター
大会議室・軽運動室

日時
2023. 2.12 (日)
13:30 ~ 15:30 (開場 13:00)

プログラム

チェックイン
主催者あいさつ 満尾 陸弘 (丸亀市市長官舎危機管理課課長)

「情報を学ぶ」: 講習
テーマ: 気象情報
気象庁 高松地方気象台 宿輪 三徳 氏
✓気象災害から身を守るために

「地域の活動を知る」: 住民組織からの情報提供
テーマ: 土器地区の防災活動
住みたくなるまち土器 自主防災会
✓「地区防災計画」ができました 近藤 隆 氏

「地域の人や組織とつながる」: カフェスタイル座談会
✓今日の情報・話題について、
みんなで意見交換しましょう

チェックアウト
本日のふり返し/今後の予定

主 催 / 中讃地域 防災・減災・防災ネットワーク・プロジェクト
事務局: 丸亀市、香川県、国土交通省 四国地方整備局 香川河川国道事務所

“防災をきっかけに、 地域の課題や活動を知ろう・話そう”

～地域で活動している様々な人たちと知り合いになりませんか～

「情報を学ぶ」 気象情報に関する講習

「地域の活動を知る」 “地区防災計画”作成事例の紹介

「地域の人や組織とつながる」 カフェスタイル座談会

< 主な意見 >

- 防災情報の発信について紹介されているが、ご高齢の方々がご自身で、二次元コードの読み込み操作ができるのか。
- 大きな災害の経験がないため、危機感が低いと思う。
- 「自分は大丈夫」という考え方を変えていくためにはどうしたらよいか。
- 地区防災計画の策定で、最も苦労したことは何か？

